

SHARPEN YOUR BLADE



簡易研ぎ器

EZケアでお気軽に

彫刻刀 『刃磨き』習慣

彫刻刀の手入れは歯のケアのように日々のメンテナンスが重要です。大きな欠けなどが生じた際には砥石を使った専門的な研ぎ直しが必要ですが、小さな欠けや切れ味の低下にはEZケアによる簡易研ぎ直しで十分。日常的に使うことで大掛かりな修復を減らせます。



EZケアのメリット

- ✔ 荒砥用の砥石ほど過度な研磨力がないため、刃を傷めず、**安定した切れ味を保てる。**
- ✔ 付属のシャープニングクロスは型崩れなどを気にせず、**気軽に**使用できる
- ✔ 浸水や特別な準備が不要で、**コンパクト**だからいつでもどこでも使える
- ✔ シャープニングクロスは**柔軟性**が高く、神経質にならずとも**正確に刃先を研げる**



砥石のデメリット

- 砥石の研ぎ目によってかえって切れ味が悪化し**修復がさらに困難**に。
- 刃を当てる角度が不適切だと、**彫刻刀の研ぎ角度が鈍角**に。
- 砥石を使うには**水などの準備が必要**で**使用場所も制限**される。
- 砥石の形状を維持することが難しくその結果、**彫刻刀の刃の形も崩れて**しまう。



EZケアで
彫刻刀を手軽に
メンテナンス！



EZケアの使い方



裏面へGO！

誰でもできる！刃磨きが楽しくなる ✨

EZケアー使い方

1 シャープニングクロスに木製プレートをはさむ。

クロスの折り目は利き手側になるようにして置く。



2 クロスの上に彫刻刀の刃表（研いで坂になっている方）を置く。



刃先が立ちすぎたり逆に浮かないようにする。少し先が強く当たっているくらいでもOK。

3 刃表の全面が当たるように、手前に引くようにこする。



角度が決まったら、刃表の全面が当たるように手前に引くようにこする。刃裏もクロスに密着させて同様に。

丸刀や三角刀の刃裏（内側）は木製プレートの辺を利用して磨きます。辺の中腹を使おうとすると刃が鈍角に当たってしまうので、なるべく端の方で。



⚠ EZケアーを抑える手をケガしないように注意。

4 切れ味がよくなったか確かめる。

木材を彫ってみて切れ味がよくなったか確かめます。繊維を横切るようにして彫ってみて、すんなり切れたら合格！



ご購入はこちらから



道刃物工業株式会社

兵庫県三木市別所町石野945-32
0794-82-3331

道刃物

